

日本都市学会ニュース NO.31 2011. 3. 9

発行 日本都市学会 〒102-0076 東京都千代田区五番町 12 ドミール五番町 2-032

株式会社 防災都市計画研究所内 TEL : 03-3262-6376/FAX : 03-3263-7053

〈メール〉 info@toshigaku.org 〈ホームページ〉 http://www.toshigaku.org/

郵便振替 00130-0-512255 /三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店 普通口座 0038946

日本都市学会第57回(2010年度)大会が開催されました

日本都市学会第57回大会は、2010年10月22日(金)・23日(土)・24日(日)に、群馬県高崎市の高崎経済大学(〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300)を会場に、「横断国土軸と都市の再生」をテーマに下記のスケジュールで開催されました。

大会は、22日午後、「高崎市中心市街地のまちづくりと都市観光」をテーマとするエクスカージョンからスタートしました。

夕方6時からアーバンホテル会議室にて理事会を開催しました。

翌23日(土)午前は、9時30分から12時まで高崎経済大学の3つの会場での研究発表Iを行いました。

午後は、1時から佐々木公明会長、浦野正樹関東都市学会会長の開会挨拶で始まり、午後1時10分から日本都市学会賞授与式を行い、松浦幸雄・高崎市長による特別講演の後、2時より4時30分までシンポジウム「横断国土軸と都市再生」を開催しました。

4時30分から5時まで総会を開催し、後述の事業計画等を承認いたしました。

午後6時から会場を高崎市役所21階展望レストラン「香港茶房 COURT CAFE」に移して懇親会が行われ、多くの会員や来賓が出席し、なごやかに懇親や情報交換の時間を過ごしました。

翌24日(日)は、前日に引き続いて、4つの会場に分かれて、9時30分から12時50分まで研究発表IIが行われ、熱心な討議が行われました。

参加者数はシンポジウムも含めて約300名、懇親会は57名、エクスカージョンは20名、また研究発表

表数は46件でした。主催の関東都市学会、後援いただいた高崎市はじめ関係者各位に、心からお礼申し上げます。

2010年度総会報告

総会は、2010年10月23日午前16時30分から、浦野正樹関東都市学会会長を議長に選出して開催され、2009年度事業報告など以下の議案、報告のすべてが原案どおり可決・承認されました。

議案①2009年度事業報告

議案②2009年度決算

議案③2010年度事業計画

議案④2010年度予算

議案⑤2011・2012年度会長・監事の承認

議案⑥理事の承認

報告①2010年度日本都市学会論文賞

報告②日本都市学会第58回大会(案)

報告③日本都市学会賞・論文賞・特別賞の選考

2009年度事業報告

(1) 日本都市学会理事会の開催

第1回 2009年6月21日(2008年度事業報告・決算案、2009年度事業計画・予算案、第56・57回大会予定、各事務局からの確認事項、WG答申検討その他)

第2回 2009年9月6日(2008年度事業報告・決算、2009年度事業計画・予算案、2009年度日本都市学会賞の決定、第56・57回大会予定、各事務局からの確認事項、WG答申検討その他)

第3回 2009年10月23日(第56回大会直前確認事項、総会議案の決定、第57回大会予定、各事

事務局からの確認事項、WG答申検討その他)

(2) 日本都市学会常任理事会の開催

第1回 2010年3月20日(2009年度事業報告案・決算見込み、2010年度事業計画・予算案等、第56回大会報告、第57・58回大会予定、各事務局からの確認事項その他)

(3) 日本都市学会賞(奥井記念賞)の選定

2009年4月30日 推薦締め切り

2009年9月6日 選考委員会開催、同日第2回理事会において決定

2009年10月24日 大会において授賞式

(4) 編集・学術委員会の開催

第1回 2009年12月 担当委員および査読者の決定等

(5) 日本都市学会第56回大会の開催

開催日時 2009年10月24・25日

開催学会 中部都市学会

開催都市 名古屋市(名古屋都市センター)

開催テーマ「人口減少社会における都市の課題」

(6) 日本都市学会総会の開催

2009年10月24日

(7) 日本都市学会年報の発行

VOL.42「都市と観光」(2009年5月31日発行)

(8) 日本都市学会ニュース・大会プログラムの発行とホームページのメンテナンス

ニューズレターNO.28 2009年7月

第56回大会プログラム 2009年10月

ニューズレターNO.29 2010年3月

(9) 日本都市学会・学会活性化・若手会員増加策検討WG

第4回、2009年3月22日

第5回、2009年6月21日

(10) 事務局体制の移行

2008年度最終理事会・常任理事会から2009年度最初の理事会(6月理事会)までに、事務局引き継ぎを終了。(本部)近畿→関東、(年報編集)中部→近畿、(論文審査)東北→中四国、(学会賞)九州→東北。

2009年度決算

(自2009年4月1日 至2010年3月31日)

<一般会計>

収入の部 (円)

科目	予算	決算
学会会費(当該年度分)	1,970,000	1,945,200
学会会費(過年度分)	0	0
雑収入	580,000	710,014
前年度繰越金	725,981	725,981
計	3,275,981	3,381,195

支出の部 (円)

科目	予算	決算
大会関係費	350,000	350,525
理事会・常任理事会費	800,000	734,202
編集・学術委員会関係費	200,000	289,259
年報関係費	1,150,000	1,041,290
(VOL.40)	(1,050,000)	(1,041,290)
(VOL.41)	(100,000)	(0)
学会賞関係費	150,000	77,418
事務局経費	400,000	400,667
備品費	50,000	0
雑費	20,000	0
名簿作成費用	0	0
予備費	155,981	0
計	3,275,981	2,893,361

収入-支出 = 3,381,195円 - 2,893,361円
= 487,834円(次年度繰越金)

<一般会計正味資産>

資産(2010年3月31日現在残高) (円)

三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店(0038946)	487,834
郵便口座(00130-0-512255)	0
計	487,834

負債: 負債なし

2010年度事業計画

(1) 日本都市学会理事会の開催

第1回 2010年6月27日(2009年度事業報告・

決算案、2010年度事業計画・予算案、第57・58回大会予定、各事務局からの確認事項、WG答申検討その他)

第2回 2010年9月5日(2009年度事業報告・決算、2010年度事業計画・予算案、2010年度日本都市学会賞の決定、第57・58回大会予定、各事務局からの確認事項、WG答申検討その他)

第3回 2010年10月22日(第57回大会直前確認事項、総会議案の決定、第58回大会予定、各事務局からの確認事項、WG答申検討その他)

(2) 日本都市学会常任理事会の開催

第1回 2011年3月(2010年度事業報告案・決算見込み、2011年度事業計画・予算案等、第57回大会報告、第58・59回大会予定、各事務局からの確認事項その他)

(3) 日本都市学会賞(奥井記念賞)の選定

2010年5月15日 推薦締め切り

2010年9月5日 選考委員会開催、同日第2回理事会において決定

2010年10月23日 大会において授賞式

(4) 編集・学術委員会の開催

第1回 2010年12月 担当委員および査読者の決定等

(5) 日本都市学会第57回大会の開催

開催日時 2010年10月22日・23日・24日

開催学会 関東都市学会

開催都市 群馬県高崎市

開催テーマ 「横断国土軸と都市の再生」

(6) 日本都市学会総会の開催

2010年10月23日

(7) 日本都市学会年報の発行

VOL.43「人口減少社会における都市の課題」(2010年8月発行)

(8) 日本都市学会ニュース・大会プログラムの発行とホームページのメンテナンス

ニューズレターNO.30 2010年7月

第57回大会プログラム 2010年10月

ニューズレターNO.31 2011年1月

(9) 日本都市学会・学会活性化・若手会員増加策

検討WG(詳細実行計画)

日本都市学会論文賞の選考など、WGの継続その後、最終審議のためメール審議を行った。

(10) 会長選挙

第1回投票:2010年8月24日投票用紙郵送、9月5日開票

第2回投票:2010年9月7日投票用紙郵送、9月17日開票

2010年度予算

(自2010年4月1日 至2011年3月31日)

<一般会計>

収入の部

(円)

科目	2009年度	2010年度
学会会費(当該年度分)	1,970,000	2,000,000
学会会費(過年度分)	0	0
雑収入	580,000	700,000
前年度繰越金	725,981	487,834
計	3,275,981	3,187,834

支出の部

(円)

科目	2009年度	2010年度
大会関係費	350,000	350,000
理事会・常任理事会費	800,000	750,000
編集・学術委員会関係費	200,000	200,000
年報関係費	1,150,000	1,150,000
(VOL.40)	(1,050,000)	(1,050,000)
(VOL.41)	(100,000)	(100,000)
学会賞関係費	150,000	150,000
事務局経費	400,000	400,000
備品費	50,000	10,000
雑費	20,000	60,000
名簿作成費用	0	0
予備費	155,981	117,834
計	3,275,981	3,187,834

2010年度日本都市学会賞選考委員会報告

2010年度日本都市学会賞選考委員会は、2010年

9月5日(日)午前11時から東京駅八重洲口近くの貸会議室において開催され、地域都市学会からの推薦応募でノミネートされた久保秀幸氏の著作(後述)を論文賞として選考しました。なお、日本都市学会特別賞(まちづくり賞)は継続審議となり、日本都市学会賞(奥井記念賞)、日本都市学会特別賞(学術共同研究賞・まちづくり賞)の該当作はなかった。

2010年度第2回理事会報告

第2回理事会は、2010年9月5日(日)午後1時から、東京駅八重洲口近くの貸会議室において開催され、佐々木会長はじめ理事、常任理事が出席し、①2009年度事業報告・決算/②2010年度事業計画・予算/③2011/12会長選挙/④2010年度学会賞選考委員会の結果について/⑤第57回大会準備について/⑥論文審査について/⑦年報編集について等の議題について審議がなされました。

議題①②については、本部案が修正・確認の上承認されました。

議題③については、会長選挙結果(第1回)の報告があり了承されました。

議題④については、選考委員会より推薦のあった論文賞候補1件を承認・決定し、日本都市学会特別賞(まちづくり賞)を継続審議としました。

議題⑤については、大会事務局(関東)より大会プログラムと準備状況について報告があり了承されました。

議題⑥については、論文審査担当事務局から論文審査のスケジュール案について報告があり了承されました。

議題⑦については、年報担当事務局から年報43号の総括と今後の発行体制、論文投稿要項について報告があり了承されました。

2010年度第3回理事会報告

第3回理事会は、2010年10月22日(金)午後6時から8時まで、高崎市・アーバンホテルで開催され、佐々木会長はじめ理事、常任理事が出席し、①総会

提出議案/②第57回大会準備の当日最終確認/③第58回大会準備/④論文審査予定/⑤年報発行予定/⑥2010年度学会賞・論文賞・特別賞/⑦2011年度学会賞選考委員会の予定/⑧2011年度事務局体制/⑨その他の議題について審議がなされました。

議題①については、議案を確認・修正の上、最終承認されました。報告事項につきましても確認・修正の上、最終了承されました。

議題②については、大会当日の最終確認が行われました。

議題③については、大会事務局(東北)よりテーマなどが報告され了承されました。

議題④については、論文審査担当事務局から論文審査のスケジュール案について報告があり了承されました。

議題⑤については、年報担当事務局から年報発行のスケジュール案と予算案について報告があり了承されました。

議題⑥については、学会賞担当事務局から2010年度事業報告及び2011年度事業計画、2010年度論文賞選考結果について報告があり了承されました。

議題⑦については、学会賞選考委員会の予定について報告があり了承されました。

議題⑧については、本部事務局より現在の事務局体制の継続について確認があり了承されました。

2011・12年度会長・監事決まる

日本都市学会会則第13条「会長および監事は理事会において推薦し、総会の承認を受ける。」および内規3「日本都市学会会長の選出方法について」に基づき、日本都市学会理事(会長、常任理事、監事を除く)を選挙人とし、日本都市学会個人会員を被選挙人とする選挙を実施した結果にもとづき、次期2011・12年度日本都市学会会長および同期監事を、2010年度第3回理事会において以下の通り推薦し、2010年度総会において決定いたしました。

会長 戸所 隆 (関東)

監事 井澤 知且 (中部)

監事 佐藤 直由 (東北)

2011・12年度事務局担当支部の継続

日本都市学会会則第3条に定める本部事務局については関東都市学会が、また年報編集事務は近畿都市学会が、論文審査事務は中四国都市学会が、学会賞事務は東北都市学会が、2009・2010年度に引き続き担当することになった。

2010年度日本都市学会論文賞決まる

2010年度日本都市学会論文賞は、2010年度第2回理事会において久保秀幸氏に決まりました。

授賞式は2010年10月23日、日本都市学会大会の場でとりおこなわれ、賞状と記念品が手渡され、その後お礼の挨拶がありました。

○日本都市学会論文賞

(受賞図書)「久保秀幸著「歴史的町並みを活かしたまちづくりの持続性とその価値について—奈良県橿原市今井町を事例に一」、近畿都市学会『都市研究』第8号、2008年12月30日発行」。久保秀幸氏、1972年生まれ、堺市役所勤務、近畿都市学会所属。

(推薦理由) 当論文は歴史的町並みを活かしたまちづくりの持続性とその価値について、先駆的事例として知られている奈良県橿原市の寺内町「今井町」をフィールドに分析した意欲的な論文である。従前の研究成果を多様な情報を収集して詳細に総括したうえ、町並み保存に向けた合意形成のプロセスを、今井町の町並みを保存するアクターたる住民組織と、行政、商工会などの経済組織との係わりを中心に精力的に調査した。この結果、関係主体間のつながりが説得的に解き明かされ、町並み運動の構造を十分解明しただけでなく、今後の運動のパラダイム・展望を構築するなど研究の視角・分析の枠組みについて高い独自性が認められる。

論文の後半部では、「重要伝統的建造物群保存地区指定」という歴史的町並み保存地区指定の評価を計量的に算出するため、ヘドニックアプローチを試みている。この解析により町並み保存が地区の資産価値を高めることを通じて、公的資金の投入以上の価

値を生み出していることを定量的にも結論づけている。ヘドニック解析は地価の評価などに用いられるが、これをまちづくりの評価測定に適用したことは独創的である。まちづくり評価の新しい一つの方向性を提示した点で高く評価できる。

一方、当論文では以下の問題点も指摘される。

1) 分析内容が今井町に限定され他の地区と比較などが十分踏まえられておらず、汎用的・発展的な知見へのアプローチが不足している。

2) 歴史財の評価や、多様な側面を持つまちづくりについての評価がヘドニック解析で矮小化されていないか、当該解析での評価の限界についても今後は十分検討すべきである。

以上、当論文は、多少の課題は指摘されるものの、論文としては全体として質が高く、若手研究者の意欲的な論文と認められ、日本都市学会論文賞にふさわしい。著者におかれては今後とも、論の展開・構成などに一層の研鑽を積まれることを期待する。

2011年度日本都市学会賞(奥井賞)・論文賞・特別賞を募集します

2011年度日本都市学会賞(奥井記念賞)・論文賞・特別賞(学術共同研究賞、まちづくり賞)を募集します。

学会賞は、各地域都市学会で2011年4月30日までに推薦著作をとりまとめ、東北都市学会内の学会賞担当事務局までお送り下さい。

対象は、日本都市学会会員の著作(共著を含む)等で、以下の期間に刊行等されたもの。

- ・奥井記念賞：2009年1月1日から2010年12月31日の2年間
- ・論文賞：2009年1月1日から2009年12月31日の1年間、または2008年度発行「日本都市学会年報」で掲載された論文(今回のみの特別措置)
- ・特別賞(学術共同研究賞、まちづくり賞)：2008年1月1日から2010年12月31日の3年間

各地域都市学会で3点以内に絞って推薦された著書から、9月上旬開催予定の選考委員会で2点以内の候補を選考し、その報告にもとづき、9月上旬

の理事会で決定、大会で賞状および記念品が贈呈されます。

また、学会賞の詳細、並びに、論文賞・特別賞につきましては、添付の内規、及び、学会ホームページをご覧ください。

第58回大会は東北(福島市)で開催予定！ テーマは「低炭素社会づくりとまちづくり の展望」(案)！

第58回大会(2011年度)は、東北都市学会が担当し、2011年11月5日(土)・6日(日)に、福島県福島市(コラッセふくしま)で「低炭素社会づくりとまちづくりの展望」(案)をテーマに開催する予定です。ふるってご参加ください。

詳細はホームページで追って連絡してまいります。学会員の皆様はスケジュールの調整をよろしくお願いいたします。

2010年度日本都市学会役員(2010 年度総会時)

【会長】佐々木公明(東北)

【支部会長理事】日野正輝(東北)、浦野正樹(関東)、竹内伝史(中部)、山田浩之(近畿)、藤目節夫(中四国)、北村速雄(九州)

【支部選出理事】森傑(北海道)、吉野英岐(東北)、土居洋平(関東)、井上繁(関東)、林上(中部)、高山正樹(近畿)、久隆弘(近畿)、平 篤志(中四国)、堂前亮平(九州)

【常任理事】越沢明(北海道)、松本行真(東北)、吉川忠寛(関東)、熊田俊郎(関東)、戸所隆(関東)、高田弘子(中部)、小長谷一之(近畿)、山崎健(近畿)、由井義通(中四国)、堤昌文(九州)

【監事】井澤知且(中部)、佐藤直由(東北)

地域都市学会事務局一覧

【北海道都市地域学会(連絡先)】

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1
札幌大学女子短期大学部経営学科小山研究室内

TEL&FAX 011-852-9342

<e-mail> koyama-s@sapporo-u. ac. jp

【東北都市学会】

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30
福島工業高等専門学校コミュニケーション情報
学科松本行真研究室内

TEL 0246-46-0850

<e-mail> matsumoto. m@fukushima-nct. ac. jp

【関東都市学会】

〒357-8555 飯能市阿須698

駿河台大学法学部熊田俊郎研究室内

TEL 042-974-7001/FAX 042-972-1139

<e-mail> tkumada@surugadai. ac. jp

【中部都市学会】

〒460-0005 名古屋市中区栄4-12-26

栄CDビル5A 都市調査室内

TEL 052-242-3507/FAX 052-251-5058

<e-mail> chubu-toshigakkai@kusanone. jp

【近畿都市学会】

〒631-8502 奈良市山陵町1500

奈良大学文学部地理学教室(酒井研究室)内

TEL&FAX 074-241-9539

<e-mail> info@kintoshi. org

【中四国都市学会】

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1

広島大学大学院教育学研究科社会認識教育
研究室内 TEL&FAX 082-424-6804

<e-mail> yyui@hiroshima-u. ac. jp

【九州都市学会】

〒800-0394 福岡県京都郡荻田町新津1-11

西日本工業大学環境都市デザイン工学科内

TEL 0930-23-1491/FAX 0930-24-7900

<e-mail> hayakawa@nishitech. ac. jp

日本都市学会分担事務局一覧(総会時)

【日本都市学会・本部事務局】

〒102-0076 東京都千代田区五番町12 ドミール

五番町2-032 株式会社 防災都市計画研究所内

TEL 03-3262-6376/FAX 03-3263-7053

<e-mail> info@toshigaku.org

担当常任理事(事務局長):吉川忠寛

担当常任理事:熊田俊郎

【論文審査(編集・学術委員会)担当事務局】

〒739-8524 広島県東広島市鏡山 1-1-1 広島大
学大学院教育学研究科社会認識教育研究室内

TEL&FAX 082-424-6804

<e-mail> yyui@hiroshima-u.ac.jp

担当常任理事:由井義通

【年報担当事務局】

年報(編集)

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前
第2ビル6F 大阪市立大学大学院創造都市研
究科都市政策専攻 小長谷一之 宛

担当常任理事:小長谷一之

<e-mail> nenpo1@kintoshi.org

年報(刊行)

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11

神戸大学大学院人間発達環境学研究科人間環境
学専攻山崎研究室内

TEL/FAX 078-803-7778

<e-mail> nenpo2@kintoshi.org

担当常任理事:山崎健

【学会賞担当事務局】

〒981-8551 宮城県仙台市青葉区国見 6-45-1 東
北文化学園大学医療福祉学部保健福祉学科佐藤
直由研究室

TEL 022-233-3987

<e-mail> snao@hss.tbgu.ac.jp

担当(日本都市学会監事):佐藤直由